

平成31（令和元）年度の事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 はちろうプロジェクト

I. 平成31（令和元）年度 事業報告

1. 八郎湖環境学習推進事業

八郎湖の自然再生を促進するため、八郎湖への意識向上を図る環境学習を実施した。

出前 No.	月日 (予備日)	曜日	場所	学年	人 数	担当	内容
×	5月3日	金	ちっちやいもの 倶楽部	一般	50	男鹿	(4) 環八郎湖・水の旅 ※太田黄桜まつり
河	5月15日	水	井川義務校	4	31	館岡	(特) 八郎水槽（仮称）設置・水草植付け
河	5月16日	火	井川義務校	4	31	館岡	(8) アオコとミジンコの大切な関係
1	5月22日	水	天王小学校	4	52	三浦	(1) 現湖岸と旧湖岸の野外学習
2	5月23日	木	東湖小学校	4	12	本間	(1) 現湖岸と旧湖岸の野外学習
3	5月24日	金	東湖小学校	4	12	本間	(7) 水質は生きものに聞こう！
×	5月25日	土	秋田県立大学	一般	50	金澤	(4) 環八郎湖・水の旅 ※鳥海高原菜の花まつり
4	5月30日	木	秋田公立美術 大学	有志	4	菅原	(4) 環八郎湖・水の旅 ※一般向けバージョン
5	6月4日	火	出戸小学校	4	31	佐藤	(1) 現湖岸と旧湖岸の野外学習
6	6月4日	火	琴丘小学校	5	27	大山	(8) アオコとミジンコの大切な関係
7	6月4日	火	天王小学校	4	52	三浦	(8) アオコとミジンコの大切な関係
8	6月5日	水	出戸小学校	4	31	佐藤	(8) アオコとミジンコの大切な関係
9	6月5日	水	秋田中央高校	部	20	片桐	(8) アオコとミジンコの大切な関係 ※顕微鏡観察
10	6月6日	木	東湖小学校	4	12	本間	(8) アオコとミジンコの大切な関係
11	6月6日	木	浜口小学校	5	20	多賀谷	(8) アオコとミジンコの大切な関係
12	6月7日	金	大潟小学校	6	34	永田	(8) アオコとミジンコの大切な関係 ※顕微鏡観察
13	6月7日	金	大潟小学校	5	31	永田	(8) アオコとミジンコの大切な関係
河	6月10日	月	井川義務校	4	31	館岡	(7) 水質は生きものに聞こう！
14	6月13日	木	天王小学校	4	52	三浦	(1) 現湖岸と旧湖岸の野外学習 ※2回目
15	6月14日	金	森岳小学校	4	16	櫻庭	(7) 水質は生きものに聞こう！
16	6月19日	水	森岳小学校	4	16	櫻庭	(特) 水生生物調査
17	6月24日	月	浜口小学校	5	20	多賀谷	(2) ビオトープは“ミニ八郎湖”
18	6月26日	水	美大附属高校	1	30	山下	(特) はちりば～Hachiro Revival～

×	6月27日	木	出戸小学校			佐藤	※ビオトープ管理
19	6月27日	木	秋田県立大	一般	15	蒔田	(特) はちリバ～Hachiro Revival～ ※森林科学セミナー
20	7月3日	水	井川義務校	4	31	館岡	(1) 現湖岸と旧湖岸の野外学習
21	7月11日	木	東湖小学校、 天王みどり学園	4	13	本間	(1) 現湖岸と旧湖岸の野外学習 ※2回目
22	7月16日	火	井川義務校	4	31	館岡	(9) 川の生きもの観察
23	7月19日	金	浜口小学校	5	20	多賀谷	(1) 現湖岸と旧湖岸の野外学習
◎	8月4日	日	流域小学生など		12		八郎湖子ども交流会
河	8月20日	火	井川義務校				八郎水槽(仮) チェック ※学校夏休み中
24	9月4日	水	浜口小学校	5	20	多賀谷	(3) 八郎湖の恵みにつなげよう！ ～水草の植付け～
25	9月18日	水	天王小学校	4	52	三浦	(3) 八郎湖の恵みにつなげよう！ ～水草の植付け～
26	9月19日	木	井川義務校	4	31	館岡	(3) 八郎湖の恵みにつなげよう！ ～水草の植付け～
27	9月26日 (9/30)	木	東湖小学校	4	12	本間	(3) 八郎湖の恵みにつなげよう！ ～水草の植付け～
28	9月27日	金	羽後高校	2	11	阿部	(特) はちリバ～Hachiro Revival～
河	11月21日	木	井川義務校	4	31	館岡	(8) アオコとミジンコの大切な関係 ※顕微鏡観察
29	11月21日	木	八郎潟小学校	5	31	富樫	(8) アオコとミジンコの大切な関係
河	11月28日	木	井川義務校	3	31	阿部	(4) 環八郎湖・水の旅
30	11月29日	金	八郎潟小学校	6 (一部)	8	櫻田	(特) 八郎湖調べ学習補助
河	12月13日	金	井川義務校	4	31	館岡	井川みらい学4年生発表 ※PTA発表会
×	12月13日	金	秋田県立大学	有志	8	谷口	学習会「開放型防火水槽の地域プランクトン相に果たす役割」
×	12月23日	月	秋田県立大学	学生	3	深澤	(4) 環八郎湖・水の旅
31	1月14日	火	東湖小学校	4	12	本間	(4) 環八郎湖・水の旅
32	1月31日	金	御所野学院高	1・2	78	佐々木	(特) はちリバ～Hachiro Revival～
2019年度合計		出前授業44回(うち県事業32回)、子ども交流会1回、延べ人数1,146人					

※「×」: 県委託事業の環境学習として行っていないもの

「河」: 河川財団助成金を受け、学校主体で行ったものを補助したもの

※2020/3/24 はちプロ有志で大崎植生再生地点の整備作業を行った。



↑ 井川義務教育学校に水槽設置



↑ 湖岸観察



↑ はちりバ



↑ 水草植付け

2. 八郎湖と住民をつなぐ流域ネットワークの構築事業

(1) 八郎潟・八郎湖学研究会の事務局

平成 30 年 3 月に研究会が設立。下記の通り、2 年目の活動を事務局としてサポートした。表には載せていないが、これ以外にも役員会や事務局打合せを定期的に行っている。

なお、1 泊 2 日の現地セミナーも予定されていたが、10 月は台風で、3 月は新型コロナウィルスの影響で延期となっている。

開催日	活動名	活動場所	参加人数	活動内容
R1.5 月	図鑑「八郎潟・八郎湖の魚：干拓から 60 年、何が起きたのか」出版	—	—	杉山秀樹氏によるブックレット第 1 号
R1.11.12	ミニ研究会「『八郎太郎伝説の謎に迫る』～北東北に広がる伝説と太郎の宿～」	秋田県立大学	20	永井登志樹氏による研究成果を聞く会
R1.12.01	潟の思い出を語る会	潟上市・自性院	30	書籍「八郎潟 潟語り」の著者を囲んで語り合う会
R2.01.08	ブックレット 合評会	追分・はん妻	10	上記ブックレットの合評会



↑ミニ研究会



↑湯の思い出を語る会

(2) 構成団体のイベントに参加

環八郎湖市民ネットワークの構成団体が主催するイベントに参加・協力した。

開催日	活動内容	活動主体	参加人数	支援内容
R1. 05. 26	酒米田植え交流会	NPO 法人草木谷を守る会	100	当日スタッフ補助
R1. 07. 07	田んぼの生きもの観察会	コガムシの会	40	大学生引率、当日スタッフ補助など
R1. 08. 31 -09. 01	あきたエコ＆リサイクルフェスティバル	コガムシの会	400	ブース出展に協力
R1. 10. 22	酒米稻刈り交流会	NPO 法人草木谷を守る会	100	大学生引率、当日スタッフ補助など



↑あきたエコフェス



↑酒米稻刈り交流会

(4) その他各種イベント・会議などへの参加

関係機関が主催するイベント・会議等に参加した。

開催日	イベント内容	備 考
H31. 04. 03	(株) LIXIL と面会	環境学習に関する協働の相談
R1. 08. 23-26	日本環境教育学会（会場：山梨県北杜市）	はちリバの事業を紹介、教材販売
R1. 09. 07-08	あきた ESD ネットワーク・プロジェクト WILD 講習会	大学生・高校生 2 名を引率
R1. 09. 29	あきた ESD ネットワーク・小泉潟公園環境教育イベント	大学生 2 名を引率、アクティビティ担当
R1. 11. 16	自然体験活動フォーラム in 岩手山	はちリバの紹介
R1. 11. 17	地域力フォーラム in あきた	はちリバの紹介
R1. 11. 22	ABS ラジオ出演	はちリバの紹介
R2. 01. 24	あいおいニッセイ寄付金贈呈式	石川・鎌田が参加
R2. 02. 09	NPO 法人バニヤンツリー・「アオコで発電」学習会	関係者が多数参加



↑ 自然体験活動フォーラム in 岩手山



↑ ABS ラジオ出演

3. 花博記念協会助成事業「大潟村での外来生物の駆除と在来生物の保全活動」

国際花と緑の博覧会記念協会の助成を受け、一関理事が主体となって活動を行った。活動に当たっては、当法人会員、NPO 法人秋田水生生物保全協会会員、大潟村村民、地元大学生、高校生らの協力を仰いだ。

開催日	イベント内容	活動場所
R1. 06. 16	外来種駆除活動	大潟村内
R1. 06. 23	外来種駆除活動	大潟村内
R1. 07. 06	ザリガニ釣り大会	親子向けイベントとして開催。高校・大学生 4 名も参加。
R1. 09. 09	外来種駆除活動	大潟村内
R1. 10. 15	外来種駆除活動	大潟村内
R1. 10. 26	外来種駆除活動	大潟村内



4. 環境あきたエコ活動支援助成事業

『2 大学生との協働による「はちろうプロジェクト学生部 2019」事業』

秋田県立大学と秋田公立美術大学の有志学生による「はちろうプロジェクト学生部 2019」を立ち上げ、両大学の交流を兼ねたイベントを 4 回実施した。

開催日	イベント内容	概 要
R1. 07. 03	草木谷のホタル観賞会	草木谷のホタルを鑑賞した
R1. 10. 26	プロジェクト WET エデュケーター講習会 in 秋田	環境学習指導者の資格を与える講習会を実施した。

R1. 11. 02	八郎湖のフィールド調査	八郎湖の漁業・佃煮業の様子を観察。生きもの調査も実施した。
R1. 12. 01-02	ぼくらの里山生きものゲーム×はちりば～Hachiro Revival～体験交流会	里山生きものゲーム開発者・後藤洋一氏を講師に招いた体験交流会を実施した。



↑ ホタル観賞

↑ WET 講習会

↑ 八郎湖調査

↑ 交流会

5. プロ・ナトゥーラファンデ助成事業

「八郎湖の湖内生態系復元のために流域各地に在来沈水植物の再生拠点を整備する」

井川義務教育学校に設置した在来沈水植物再生の水槽を、各地に広げていく事業として採択され、2019年10月より事業開始。12月5・6日に谷口・八柳・一関・永井・鎌田が先進事例として、千葉県立中央博物館・林紀男氏の取組みを視察してきた（井川義務教育学校・小玉教頭も同行）。また、12月13日に林氏が来秋の際には、学習会「開放型防火水槽の地域プランクトン相に果たす役割」を実施し、本事業の意義に理解を深めた（大学生2名や井川義務石井副校長も参加）。

2020年1月17日に有志で打合せを行い、2020年春の水槽設置を目指して候補地の選定・準備を進めていた。しかし、新型コロナウイルスの影響で林氏の来秋予定が立たず、事業が止まっている状況。事業は2020年9月までだが、延長してもらえるよう相談中。



↑ 井川義務教育学校の水槽



↑ 千葉県立中央博物館視察

6. 潟上市文化財調査の実施 ※天野、船木、鎌田が個人契約で従事

潟上市の国指定重要有形民俗文化財の八郎潟漁撈用具の調査カードおよび資料を整理した。

7. クラウドファンディング カワサポ・秋田交流会を実施

NPO法人あきたパートナーシップと協働し、「地域づくり団体活動支援事業助成金」を受けて実施。一社) ClearWaterProject が運営するクラウドファンディング カワサポおよび、その地域パートナーとしてはちプロを紹介した。八郎湖周辺の活動や秋田県内の川活動団体との連携、学生の活動補助などに活用を進めたい。



8. ソーシャルメディアを活用した情報発信

ホームページ・Facebook ページを活用し、はちろうプロジェクト及び環八郎湖市民ネットワーク団体のイベント情報等を発信した。

9. 総会・役員会の開催

(1) 総会

はちろうプロジェクト総会開催状況

開催日	場所	人数	協議内容	備考
R1. 05. 08	潟上市昭和公民館	17 人 ※委任 状含む	H30 年度事業報告について H30 年度会計報告について H30 年度監査報告について H31 (R1) 年度事業計画(案)について H31 (R1) 年度予算(案)について 役員改選について	
R1. 09. 05	秋田県立大学	15 人 ※委任 状含む	定款変更（事務所移転）について	2020/4/1 より 事務所移転

(2) 役員会

はちろうプロジェクト役員会開催状況

開催日	場所	人数	協議内容	備考
R1. 05. 08	潟上市昭和公民館	6 人	H30 年度事業報告、会計報告について H31 (R1) 年度事業計画(案)について	総会と同時開催
R2. 02. 26	秋田県立大学	8 人	H31 (R1) 年度事業の進捗状況について 今後の事業計画と運営について 事務所移転について	